

加古川中流部における治水対策への意見交換を実施しました ～第7回『加古川中流部河川整備推進協議会』を開催～

R4. 11. 29

－ 姫路河川国道事務所 －

「加古川中流部河川整備推進協議会」は、近畿地方整備局、兵庫県、西脇市、加東市が加古川中流部（加東市・西脇市域）の河川整備の課題を共有し、連携・調整を図りながら効果的かつ効率的な河川整備を推進することを目的として平成28年8月に設立されました。

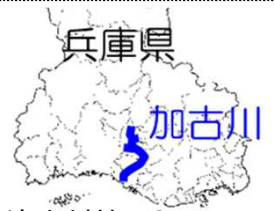
この度、第7回協議会を開催し、ハード、ソフト対策の進捗状況や当面の課題について、西脇市域における兵庫県整備箇所を中心に現地確認を行いながら、国、県、両市で情報共有及び意見交換を実施しました。

概要

- 日 時：令和4年11月29日（火）
15:30～17:30
- 場 所：西脇市役所 大会議室
- 参加者：片山 西脇市長
岩根 加東市長
小島 近畿地方整備局河川部長
山田 姫路河川国道事務所長
上田 兵庫県土木部次長
木村 加東土木事務所長

【議事】

1. 挨拶
2. 加古川中流部の緊急的な治水対策の現地確認
3. 加古川中流部の緊急的な治水対策の進捗状況の確認
4. 意見交換



協議会の様子



現地確認の様子

協議会での主な意見

- 整備局 ・加東市域の整備については、令和7年度末の完成に向け職員一丸となり、引き続き関係機関と連携し進めていく。
・引き続きの治水対策の必要性、地域の経済への効果を伝えていき、5か年加速化対策後の安定的な予算確保を行っていききたい
- 兵庫県 ・県としても、油谷川のバック堤（加東市域）、加古川の河床掘削・杉原川の井堰改築（西脇市域）等を推進していく。今後とも事業の着実な推進、予算の確保にご支援をお願いしたい。
・「スマート兵庫戦略」の一つとして暮らしのデジタル化を推進しており、その一環で防災情報（ライブカメラ、氾濫予測情報など）の的確な発信に取り組んでいる。
今後地元で役立つ情報発信について意見交換させていただきたい。
・各市の担当者と情報交換しながら、効率的に効果が最大限発揮出来るように事業を進めていきたい。
- 西脇市 ・広報誌に治水事業を特集で紹介し、市民に関心をもってもらえるよう広報している。
・河川の改修により地域の浸水リスクが大幅に低減し、工場の進出や中心市街地への市役所の移転等、中心市街地の活性化とコンパクトシティの形成を推進している。
- 加東市 ・流域は一体であり、全てが整備され初めて効果が発揮するものであるため、引き続き中流部をはじめ流域全体の河川整備をお願いしたい。
・整備にあたっては、工事だけでなく地域の日常的な利用についても配慮頂いており、今後も協力・調整をお願いしたい。



片山西脇市長



岩根加東市長

【問い合わせ先】国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947 姫路市北条1-250 TEL 079-282-8211

話そう
はりま

